

平成29年度高齢者生活支援体制整備協議会スケジュールについて(案)

資料2

平成29年度年間計画		①高齢者の生活支援ニーズ調査の結果や高齢者の支援に関わる関係機関との意見交換などから把握した高齢者の生活支援ニーズについてどのように支援するか検討し、平成30年度以降の具現化を目指す。 ②平成30年度に向け、地域型の協議会や生活支援コーディネーターのあり方について検討をすすめ、地域型生活支援コーディネーターに期待する役割などについて整理をする。 ③元気な高齢者が地域での助け合い・支え合い活動の担い手となってもらうための方策を検討する。			
	開催時期(予定)	主なテーマ	主なテーマのすすめ方		
			①必要な支援に対するアプローチについて	②地域型の協議会や生活支援コーディネーターのあり方について	③元気な高齢者の社会参加について
第1回	平成29年6月	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の振り返り(第3回高齢者生活支援体制整備協議会の報告) 今年度の主なテーマの確認 「必要な支援に対するアプローチ(1)」 「地域型の協議会や生活支援コーディネーターの配置について(1)」 	(1)生活支援ニーズ調査の結果から、今後、生活支援ニーズが増加することが予想されるが、ニーズに対応するため、どのようなことができるか検討する。	(1)本市の方向性について報告する。また、他市での生活支援コーディネーターの配置の実例を紹介する。	
第2回	平成29年7月	<ul style="list-style-type: none"> 「必要な支援に対するアプローチ(2)」 「地域型の協議会、地域型的生活支援コーディネーターの配置について(2)」 	(2)第1回協議会での議論を受けて、平成30年度以降の具現化を目指し、生活支援サービスの提供について、具体的な仕組みを検討する。	(2)地域型の協議会、地域型的生活支援コーディネーターの活動について検討する。	
第3回	平成29年11月	<ul style="list-style-type: none"> 「必要な支援に対するアプローチ(3)」 「元気な高齢者の社会参加について」 	(3)生活支援サービスの提供について、効果的に実施していくための方策を検討する。		(1)元気な高齢者へ活動の担い手になってもらうための働きかけについて検討する。
第4回	平成30年2月	<ul style="list-style-type: none"> 「地域型生活支援コーディネーターに期待する役割について」 「地域での支え合いの活動を充実させていくためには」 「平成30年度の協議会で議論していくテーマについて」 		(3)地域型生活支援コーディネーターに期待する役割について検討する。	(2)地域での支え合いの活動を充実させていくためのアイデアを話し合う。(養成講座等の検討)